

令和5年度第3回三重県公衆衛生審議会歯科保健推進部会 開催結果

- 1 開催日時 令和6年1月18日（木）13:15～14:00
- 2 委員名簿 別紙のとおり
- 3 出席委員 伊東学会長他11名（欠席1名）
- 4 議事

第3次みえ歯と口腔の健康づくり基本計画の最終案について

<事務局説明概要>

- ・第2回の部会でいただいたご意見やパブリックコメントをふまえ、事務局で最終案を作成しました。

<委員からの主な意見>

- ・高齢期の義歯の対応については歯科医師の問題と思う。総義歯を作成する際、かむ位置やかみ合わせの高さの設定は一から作らないといけないので難しい問題である。やわらかい粘膜に固いものを合わせるには歯科医師の研鑽が必要と考える。

→（事務局からの回答）

- ・歯科医師の研鑽については、三重県歯科医師会での共有をお願いします。

<委員からの主な意見>

- ・フッ化物洗口は、健康格差の縮小を目指し実施するもの。個人や家庭では、興味のある人はするが、興味のない人は難しい。学校でするのは非常に有意義である。

- ・健康格差の縮小のためにフッ化物洗口が学校に入ってくるが、教育現場にしわ寄せがきている。学校現場を知っていただいたうえで、進めていただけたらと思う。

→（事務局からの回答）

- ・フッ化物洗口については、県の教育委員会と連携して、取り組んでいる市町に意見を伝えるとともに、引き続き、市町の取組が円滑に行われるよう支援をしていきます。